

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」

令和元年 12 月 1 日(第 176 号)

～11 月 1 日 アサヒボウルにて(千家連主催)ボウリング大会がありました～ (14 人参加)

3 年ぶりの参加でしたが、練習不足の一言に尽きます。皆さんが和気あいあいとしている様子を見て自分はストレスに弱いのだと思いました。クッキーの詰め合わせの景品を母に渡すと「本当に 4 位なの？」と喜んでいました。(男子 4 位の N さん)



約 10 年ぶりにやりました。雰囲気になじんでいる自分が信じられなくて自然に笑顔になっていました。(S さん)

私も 3 年ぶりの参加で、その時は 3 位でした。今回はなかなか呼ばれずドキドキしてました。楽しかったです。嬉しいです。(女子 9 位の M さん)



初めての一昨年はブービー賞、昨年は飛び賞で 35 位、今年は賞は取れなかったけど 2 ゲームで 143 点！楽しかったです。(S さん)

年に 1 度だけのボウリングですが、楽しかったです。(K さん)

千花会の I さんに「今日はブービーメーカー賞狙うの？」と聞かれて即座に、「いえ、ブービー賞狙います！」と返すと、「そう、じゃあ私がブービーメーカー賞だね」。お互いの健闘を祈りました。そうは言ってもなかなかうまくいきません。そんな時、流尾さんに「H さん、集中していないでしょう。後ろから見ててもわかるよ」とよく言われていたことを思い出しました。

あの流尾さんの丁寧なアドバイスを 1 つ 1 つ思い出し、それを忠実に守ろうと努力すると、スペアが取れたりしました。でも、その努力が持続せずにガーターの連続…。「いけない、流尾さんを忘れてた」と流尾さんを思い出すと、またスペア。そんな繰り返しでした。結果は飛び賞の 15 位。私の次に呼ばれたのは I さんのブービー賞！流尾さんも苦笑いしているのでしょうか。(H)



「未就職の自分」

自分の気持ちの中の悶々としたものを表現したつもりです。
その結果、いろいろな顔を描き上げていました。



「平和を願う美術展」に出展されていた、糸日谷さんの絵画に非常に感銘を受けました。身体障害を持つ母親とその親に抱かれた子どもの絵でした。その子どもの視線が鋭く訴えかけるものがあったのです。その絵をじっくり鑑賞することにより、私も人間的に成長したいという思いが沸きあがってきました。その数日後の「絵画」の時に、時間をかけて絵を描きました。まず、原画（左）を描き、それをもとにして水彩画で仕上げました。時間も自分の力も限界で、水彩画の方はあまり満足の出来ではありません。「未就職の自分」という題名は、今現在の自分ということで付けました。私の絵をご覧になった方たちが「良いよ、すごく良いよ」と言って下さいました。皆さんのコメントに励まされて、未来に期待を持って良いのかなと思いました。就労については「外国語に接することが出来る職場なら、どんな下働きでもやりたい」という希望があります。

馬田さん

今年いっぱい10年以上お世話になった園芸のボランティアを辞められるとのこと。12月9日、園芸活動を早めに終えて、作業を終えた後のいつものランチタイムを少し拡大して楽しみませんか。ランチプラスそれぞれ少しずつの持ち寄りとお茶会をしたいと思います。9日が雨天の時には、16日にと考えています。



喘息は吸入よりも辞書が効く
切手買うハガキ値上げて一円の
切手見てモデル誰よと大騒ぎ
一円の前島密偉大です
まえしまひそか
檸檬ファン私けやきの不協和音
ベータ
凹波はけやきに居たら凹波に
アルファ
米を研ぐ水道水が冷たくて
気がつけよ模様替えしたこの居場所
巾着と指輪の手作りありがとう

川柳